

一般社団法人日本保育学会

第 09 回 中部ブロック研究集会要項

中部ブロック理事・評議員会

中部ブロック研究集会では、コロナ禍以降、オンラインでのシンポジウムを開催して参りました。本年度より、シンポジウムを対面（＋後日オンデマンド配信）で行うとともに、日本保育学会会員による研究発表と、中部ブロックの幼稚園・保育所・認定こども園の実践報告という 2 部を設けることとしました。

1. 研究集会プログラム

場所：名古屋外国語大学名駅キャンパス

2026 年 3 月 1 日 09：30 開場

10：00～11：40 シンポジウム

13：00～14：00 研究発表・実践報告 第 1 部

14：00～15：00 〃 第 2 部

2. 大会参加費

大会参加費 非会員 1,500 円 会員 1,000 円

研究発表費 1,000 円（筆頭のみ：学生会員は無料）

保育実践報告 1 発表 1,500 円（連名含む発表者は大会参加費免除）

* シンポジウムのみの参加は大会参加費となります。

* 研究発表は日本保育学会員のみ申し込みできます（学生会員は発表費は無料）。

* 保育実践報告する園は、連名者含めて無料となります。

3. 研究発表の申し込みをされる方

《発表資格について》

- 日本保育学会の正会員である。 中部ブロックの方を優先とします。
- 発表申し込みを 2026 年 1 月 31 日までにやっている。

《発表の内容について》

- 研究発表は未発表のものに限る。
- 研究発表は、日本保育学会の倫理綱領を踏まえ、個人の責任において行う。
- 研究発表は、要旨を提出し、当日参加し、議論に参加することで認められる。
- 筆頭発表は、1 人 1 回に限る。連名発表についてはその限りではない。

《発表の形式について》

- 発表は、1 時間在籍時間のポスター発表とする。
- 発表のポスターのサイズは、A0 以内とする。

4. 実践報告の申し込みをされる方

《発表資格について》

- 日本保育学会中部ブロックに所在のある園である。
中部ブロックは、愛知・三重・静岡・石川・福井・富山・長野・新潟である。
- 発表の申し込みを 2026 年 1 月 31 日までにしている。
- 実践報告に申し込んだ園は、発表費 1,500 円で連名者すべての大会参加費が免除される。

《実践報告の内容について》

- 実践報告は、各園の実践における工夫や課題などをまとめたものである（単なる園紹介ではない）。
- 実践報告は、日本保育学会の倫理綱領を踏まえて行う。
- 実践報告は、要旨を提出し、当日参加し、議論に参加することで認められる。

《実践報告の形式について》

- 実践報告は、1 時間在籍時間のポスター発表とする。
- 当日は、A0 以内のスペースを活用する。
（例えば、模造紙等にまとめ、当日、貼り付けるなども可）。

5. 申し込み

申し込みは、日本保育学会 HP>中部ブロック研究集会 (<https://jsrecce-chubu09.peatix.com/>) からお申し込みください。

問い合わせ先

一般社団法人日本保育学会 中部ブロック理事 担当 上田敏丈 名古屋市立大学

Mail ueda@hum.nagoya-cu.ac.jp